

松阪市総合計画

～住みやすさ進行中！ バージョンアップ松阪～

松阪市実施計画

【計画期間：平成29年度～平成31年度】



平成28年12月

松 阪 市

目次

第1章	総論	1
第1節	実施計画の概要	2
1	計画策定の趣旨	2
2	実施計画の位置づけ	2
3	実施計画の期間	2
4	財政の見通し	3
5	重点プロジェクト	4
6	計画期間中の課題	4
第2節	実施計画に掲げた事業の概要	5
第2章	政策体系別主要事業	6
	実施計画の見方	7
第1節	輝く子どもたち（子育て・教育）	8
第2節	いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり）	20
第3節	活力ある産業（産業振興）	31
第4節	人と地域の頑張る力（地域づくり）	53
第5節	安全・安心な生活（防犯・防災）	64
第6節	快適な生活（生活基盤の整備）	76
第7節	市民のための市役所（行政経営）	92

第 1 章 総 論

第1節 実施計画の概要

1 計画策定の趣旨

この実施計画は、「松阪市総合計画 ～住みやすさ進行中！ バージョンアップ松阪～」(以下、「総合計画」という。)の基本構想に示された10年後の将来像「ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市」の実現に向けて、施策の大綱である基本計画を展開していくための具体的な事業をまとめたものです。

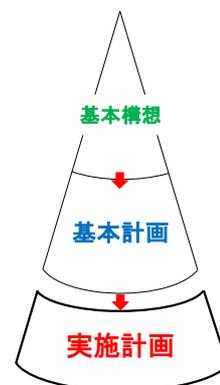
2 実施計画の位置づけ

実施計画は、総合計画の3階層の中で一番下に位置しています。

1階層目の「基本構想」では、市の10年後の将来像と、それを叶えるための政策と施策を体系化して示しています。

2階層目の「基本計画」では、「基本構想」で示した施策の具体的な内容を示しています。その中では、「チャレンジ！ 10年後のめざす姿」を設定し、その姿をめざすための「主な取組」と、各施策の進捗状況をはかるための「数値目標」を設定しています。

3階層目の「実施計画」では、それぞれの施策における「チャレンジ！ 10年後のめざす姿」の実現に向け、計画期間内に実施する主な事業の具体的な内容を示しています。



3 実施計画の期間

実施計画の期間は、基本計画の期間に合わせ、平成29年度から平成31年度までの3年間とします。

毎年度見直しを行い、新たな事業の追加や計画の見直しに対応していきます。

【基本構想・基本計画・実施計画の期間】

年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
各計画の期間	←		市長任期			市長任期		市長任期		市長任期		
	基本構想(目標達成年度:平成37年度)					基本構想(目標達成年度:平成41年度)						
	基本計画(平成28年度～平成31年度)					【次期】基本計画(平成32年度～平成35年度)						
	実施計画(平成29年度～平成31年度)			実施計画		【次期】実施計画(平成32年度～平成35年度)						
				実施計画		実施計画						
						実施計画						
						実施計画						
						実施計画						
						実施計画						
						実施計画						

4 財政の見通し

投資的事業の財政的な裏付けは、「松阪市中期財政見通し」の「投資的経費」を目安としています。

また、限られた財源のなかで、事業の必要性や効果等にもとづき、優先性や緊急性を明らかにし、総合的に判断することによって最適な施策・事業の組み合わせとなるよう努めています。

松阪市中期財政見通し（普通会計）※借入額を償還元金同額として仮置した場合

（単位：百万円）

区 分		H28年度 (予算)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
歳 入	一 般 財 源	41,242	40,856	41,027	41,017	41,099	41,590
	市 税	21,418	21,643	21,218	21,359	21,524	21,391
	地方交付税	14,101	13,690	13,332	12,834	12,503	12,579
	臨時財政対策債	1,700	1,500	1,700	2,000	2,200	2,700
	そ の 他	4,023	4,023	4,777	4,824	4,872	4,920
	国・県支出金	13,799	13,154	13,301	13,452	13,606	13,764
	地 方 債	2,648	2,800	2,700	2,400	2,100	1,700
	その他の特定財源等	4,594	3,907	3,907	3,908	3,907	3,907
	合 計	62,283	60,717	60,935	60,777	60,712	60,961
	歳 出	義 務 的 経 費	29,966	30,280	31,032	31,161	31,073
人 件 費		9,927	10,233	10,599	10,538	10,312	10,609
扶 助 費		15,046	15,282	15,525	15,776	16,034	16,300
公 債 費		4,993	4,765	4,908	4,847	4,727	4,806
投 資 的 経 費		5,341	4,846	4,003	3,584	3,108	2,625
そ の 他 経 費		26,976	25,591	25,900	26,032	26,531	26,621
合 計	62,283	60,717	60,935	60,777	60,712	60,961	

5 重点プロジェクト

松阪市の人口は、2005（H17）年をピークに人口減少時代に突入し、今後この傾向は続いていくことが予測されています。それと同時に少子高齢化が進行するなど、社会情勢が大きく変化し、市民ニーズの変化、また高度化・多様化が進んでいます。

このような中、これまでどおりの政策や事業を継続していくことや、個々の課題への対症療法的な事業を実施していただくだけでは、社会情勢の変化に対応することが困難になってきています。

事業の実施ありきではなく、一度立ち止まり、これまで実施してきた事業は「誰のため、何のため」なのか、本当に市民や地域のためになっているのか、そして社会情勢や市民ニーズの変化に対応できているのかを客観的なデータなどにもとづき十分に検証することが必要です。その検証を踏まえながら、先進自治体の事例研究にも取り組み、職員自らの企画提案などにもとづいた「松阪市ならでは」の施策を推進していける環境を整備していきます。

具体的には、毎年度の実施計画の策定段階において、各部局から斬新な提案など、時代の流れを反映した事業を重点プロジェクトとして位置づけ、毎年度の決算状況も見極める中で、予算や人員の重点配分をしていきます。

今回の実施計画において、重点プロジェクトとして取り組んでいく事業については、「」マークで表しています。

6 計画期間中の課題

実施計画を策定するにあたっては、平成29年度から平成31年度までの計画期間における行財政運営だけを考えるのではなく、中長期的な展望を踏まえる中で計画策定を行いました。その中で、投資的事業については、鎌田中学校や粥見小学校の校舎改築事業、北部学校給食センター建設事業、観光交流拠点施設等整備事業などの事業費が大きくなることから、他の計画事業との調整を図りながら実施計画を策定しました。

歳出面では高齢者の増加による介護保険事業費や後期高齢者医療事業費の増加等について、歳入面では地方税収や地方交付税の動向などについて勘案し、計画期間中の事業の選択と事業規模の見直しを行いました。

また、今後は、公共施設マネジメントの推進や、実施計画の各施策に対する事業成果および実施手法などの検討を行うとともに、行財政改革によるさらなる経費の節減や補助金などの見直し等を進め、事務事業を見直していく必要があります。

さらに、国の政策による地方行財政に与える影響などについても、その動向を慎重に見極めながら対応を図っていく必要があります。

第2節 実施計画に掲げた事業の概要

NO	政策名	施策名	総事業数	掲載事業数	掲載事業費 (3年間合計) (単位：千円)
1	輝く子どもたち	① 子育て支援の推進 ② 未就学児への支援 ③ 学校教育の充実 ④ 青少年の健全育成 ⑤ 人権教育の推進	151	39	24,218,409
2	いつまでもいきいきと	① 健康づくりの推進 ② 生涯スポーツの推進 ③ 救急医療体制の確保 ④ 地域福祉・生活支援の充実 ⑤ 高齢者福祉の推進 ⑥ 障がい者福祉の推進	301	29	13,795,327
3	活力ある産業	① 農業の振興 ② 松阪牛の振興 ③ 林業の振興 ④ 水産業の振興 ⑤ 商工業の振興 ⑥ 企業誘致・連携の推進 ⑦ 観光・交流の振興 ⑧ 地域ブランドの振興 ⑨ 雇用・勤労者福祉の充実	205	65	3,279,673
4	人と地域の頑張る力	① 住民協議会・市民活動の推進 ② 生涯学習の推進 ③ 文化の振興 ④ 人権の尊重 ⑤ 男女共同参画の推進	100	27	2,602,612
5	安全・安心な生活	① 交通安全対策の充実 ② 消費者対策の充実 ③ 防犯対策の充実 ④ 防災・危機管理対策の充実 ⑤ 消防団の充実 ⑥ 浸水対策の充実	70	30	2,922,305
6	快適な生活	① 自然と生活の環境保全 ② 資源循環型社会の推進 ③ 地域公共交通の充実 ④ まちづくりの推進 ⑤ 景観の保全 ⑥ 道路・公園の整備 ⑦ 上下水道の整備 ⑧ 中山間地域の振興	141	27 ※他に再掲載事業数 8	15,058,725 ※他に再掲載事業分 718,999
7	市民のための市役所	① 計画的な行政運営 ② 市民との情報共有 ③ 健全な財政運営	123	23	2,785,002

計 1,091 240 64,662,053

※他に再掲載事業数 8

※他に再掲載事業分
718,999

第 2 章 政策体系別主要事業

◆実施計画の見方◆

総合計画における基本計画の施策に対応しています。

この施策の概要が書かれています。

総合計画における基本計画の政策に対応しています。

施策の進捗状況をはかるもので、総合計画の数値目標に対応しています。現状値と平成31年度までの目標が書かれています。

のマークは今回の実施計画において、重点的に取り組む事業を表しています。

New!のマークは平成29年度以降、新たに始める事業を表しています。

政策1 輝く子どもたち

施策1-① 子育て支援の推進

妊娠・出産・子育てに対する相談・支援体制が充実し、途切れない支援により、次世代を担う子どもたちが地域の中ですくすくと育つ環境づくりを進めます。また、関連機関との連携、情報共有を行い、虐待を受けている子どもをはじめとする要保護児童の早期発見、保護に努めるとともに、子どもたちの成長を福祉医療の面からも支援していきます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
乳児家庭全戸訪問実施率	93.6%	95.0%
児童虐待件数	48件	0件
松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合	—	95.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 母子保健事業	○	○	○	○	妊娠から子育て期までの支援等「松阪版ネウボラ」を推進し、母子健康手帳の交付、妊娠・出産・育児の相談や教室、健康診査など母子の健康保持増進に取り組む。
【活動指標】 乳児家庭全戸訪問実施率	95%	95%	95%	95%	
 New! 三世帯同居・近居支援事業		○	○	○	三世帯（親・子・孫）同居・近居する予定のある対象者の住宅新築、増改築、及びリフォーム費用に対して助成する。
【活動指標】 三世帯同居・近居助成件数	—	20件	20件	20件	
 New! 子ども発達総合支援センター管理運営事業		○	○	○	日常生活動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等必要な支援を行う。
【活動指標】 利用児童数	—	8,540人	9,990人	11,900人	

事業の活動量やサービス提供量をはかるための指標を設定しています。

計画期間内にこの施策で実施する事業のうち、主なものを記載しています。また実施する年度に○をつけています。

第1節 輝く子どもたち

1 政策の基本方向

少子化が続き、子どもの数が減少する中、松阪市の将来を担う子どもたちが元気に育ち、学ぶことができる環境を整えることが必要です。

妊娠から出産・子育てまで途切れのない支援体制を構築することにより、子どもを安心して産み育てられる環境を整備します。また、次世代を担う子どもたちが、確かな学力や豊かな人間性を培い、健康・体力のバランスがとれた成長を遂げられるように、さまざまな取組を展開します。これらの取組によって“子育てをするなら松阪”と言われるまちづくりを進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	子育て支援の推進	36	10
②	未就学児への支援	26	7
③	学校教育の充実	73	16
④	青少年の健全育成	9	3
⑤	人権教育の推進	7	3
	計	151	39

施策1-① 子育て支援の推進

妊娠・出産・子育てに対する相談・支援体制が充実し、途切れのない支援により、次世代を担う子どもたちが地域の中ですくすくと育つ環境づくりを進めます。また、関係機関との連携、情報共有を行い、虐待を受けている子どもをはじめとする要保護児童の早期発見、保護に努めるとともに、子どもたちの成長を福祉医療の面からも支援していきます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
乳児家庭全戸訪問実施率	93.6%	95.0%
児童虐待件数	48件	0件
松阪市で今後も子育てをしていきたい と思う保護者の割合	—	95.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 母子保健事業 【活動指標】 乳児家庭全戸訪問実施率	○	○	○	○	妊娠から子育て期までの支援等「松阪版ネウボラ」を推進し、母子健康手帳の交付、妊娠・出産・育児の相談や教室、健康診査など母子の健康保持増進に取り組む。
 New! 三世代同居・近居支援事業 【活動指標】 三世代同居・近居助成件数	—	○	○	○	三世代（親・子・孫）同居・近居する予定のある対象者の住宅新築、増改築、およびリフォーム費用に対して助成する。
 New! 子ども発達総合支援センター管理運営事業 【活動指標】 利用児童数	—	○	○	○	日常生活動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練など必要な支援を行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
育ちサポート推進事業 【活動指標】 相談支援回数	○	○	○	○	子どもの発達に関する相談の窓口となり、子ども本人や保護者、保育・教育関係者に対して、相談や助言・検査等の支援、障がい児の就学就園の支援を行う。
 New! 病児・病後児保育施設整備費補助金 【活動指標】 施設整備箇所数	—	○	—	—	病児・病後児保育事業を実施するための施設整備に対し補助する。
 New! 病児・病後児保育運営委託事業 【活動指標】 病児・病後児保育施設数	○	○	○	○	保護者の子育てと就労の両立を支援し、保育園、小学校などに通所中の児童などが、いまだ病気の回復期に至らない場合または病気の回復期にあって集団保育をうけることが困難な場合、一時的にお預かりする病児・病後児保育事業を委託する。
 New! 一時預かり事業費補助金 【活動指標】 一時預かり事業実施園数	—	—	○	○	国が定める病児保育事業実施要綱に基づく事業を実施する事業者（小児科等）が併設して実施する一時預かり事業（認可外保育施設を含む）に対し補助する。
 New! 放課後児童クラブ施設整備事業 【活動指標】 放課後児童クラブ実施数（小学校区）	○	○	○	○	児童の健全育成に必要な保育施設の確保のため、放課後児童クラブ施設を整備する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 放課後児童クラブ活動事業 【活動指標】 放課後児童クラブ実施数（小学校区）	○	○	○	○	保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生を対象に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図っている地域の放課後児童クラブ運営を支援する。
要保護児童対策事業 【活動指標】 児童虐待件数	○	○	○	○	松阪市内の保健、医療、福祉、教育、地域関係機関・団体で構成するネットワークを推進し、児童虐待に対し適切な対応を行って未然に防ぐ。
	32校区	33校区	34校区	35校区	
	30件	20件	10件	0件	

施策1-② 未就学児への支援

子どもが健やかに育つ環境づくりを進め、教育・保育の質の向上をめざします。

数値目標	現状値	目標値
	(平成27年度)	(平成31年度)
保育園の待機児童数（10月1日国基準）	48人（H28）	0人
幼稚園の3歳児保育実施園数	12園（H28）	14園

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 私立保育園施設整備費補助金 【活動指標】 国基準の待機児童数 （各年度の10月1日現在）	○	○	○	○	年次計画的に、既設私立認可保育園の移転改築や私立認可保育園の新設などの建設にかかる経費の一部を補助する。
 私立保育園管理運営事業費補助金 【活動指標】 国基準の待機児童数 （各年度の10月1日現在）	○	○	○	○	私立認可保育園の保育事業の振興のため、管理運営に要する経費の一部および保育士確保対策事業を補助する。
 私立保育園運営事業 【活動指標】 国基準の待機児童数 （各年度の10月1日現在）	○	○	○	○	児童福祉法に規定する保育の実施に要する最低基準を維持するため、私立認可保育園に対し国が定める費用（保育単価）を公定価格（運営費）として支弁するもので、待機児童を解消するため、段階的に定員を増やしていく。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 保育園施設整備事業 【活動指標】 国基準の待機児童数 (各年度の10月1日現在)	—	○	○	○	「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づき、公立保育園の再編・統廃合などを検討し整備する。
 保育園管理運営事業 【活動指標】 国基準の待機児童数 (各年度の10月1日現在)	○	○	○	○	公立保育園（22園）を管理・運営する。 保育標準時間認定に対応した職員配置の改善を図る。
 <div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px; display: inline-block; border-radius: 5px;">New!</div> 保育士修学支援事業 【活動指標】 修学支援を受け、保育士養成施設で学ぶことができる学生数	—	○	○	○	将来、市内の認可保育園において保育士として働く意思があり、経済的理由により保育士養成施設での修学が困難な者を支援し、保育士人材の確保および定着を図る。
幼稚園施設管理運営事業 【活動指標】 幼稚園の3歳児保育実施園数	○	○	○	○	公立幼稚園（21園、内1園休園）を管理・運営する。
	12園	13園	13園	14園	

施策1-③ 学校教育の充実

家庭や地域、学校が協働し、それぞれの教育力を高め合うことで、すべての子どもたちが安心して生活し、社会の中で自立しようと意欲的に学ぶことのできる教育環境をつくります。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
松阪市標準学力検査における標準スコアの平均	47.6	50.0
授業以外で1日30分以上読書をしている割合	小学校 35.8% 中学校 27.0%	小学校 38.0% 中学校 31.0%
学級満足度尺度調査 (Q-U)の満足度	61.4%	65.0%
学校給食における地場産物使用割合	31.2%	35.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
特色ある学校づくり推進事業 【活動指標】 地域との交流活動体験回数	○	○	○	○	小中学校、幼稚園で、地域住民の協力を得ながらさまざまな体験活動を展開し、幼児・児童生徒の確かな学力・豊かな人間性・社会性を育成する。
 地域の教育力活用推進事業 【活動指標】 研修会等の実施回数	○	○	○	○	保護者、地域住民など幅広い連携・協力体制を築き、多様な教育支援や学校運営への参画を進めることで、子どもを核とした地域とともにある学校づくりを推進する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 郷土の偉人に学ぶ 教育推進事業 【活動指標】 郷土の偉人冊子を活用し た実践交流会の参加人数	○	○	○	○	小学校高学年（4年生～6年生）を対象に、「松 阪の偉人に学ぶ授業」を展開する。
	40人	40人	40人	40人	
外国語指導助手 (ALT)事業 【活動指標】 イングリッシュキャン プの参加人数	○	○	○	○	国際化時代における英語活動の充実を図り、外 国語指導助手を雇用し、中学校・小学校外国語 活動の補助を行うとともに、グローバル教育を 進める。
	25人	30人	35人	40人	
教職員研修事業 【活動指標】 教職員研修講座開催数	○	○	○	○	保育士および幼稚園・小中学校の教職員などを 対象とした日常の教育実践や教育研究、あるい は教育実践上の問題解決に役立つ研修を実施す る。
	35講座	31講座	31講座	31講座	
いじめ等対策事業 【活動指標】 学級満足度尺度調査 (Q-U)実施校の割合	○	○	○	○	Q-Uを活用し、児童生徒や学級集団の実態把握 に努め、問題行動の未然防止に努める。また、 小中兼務型相談員を派遣し、早期発見とともに 相談体制の充実に努める。
	91%	91%	91%	91%	
小学校施設管理運 営事業 【活動指標】 校務用パソコンの更新 整備（36校）	○	○	○	○	公立小学校（40校、内休校4校）を管理・運営す る。
	—	—	18校	36校	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
第三小学校校舎大規模改造事業	○	○	○		経年により発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置および改装などの大規模改造を行う。
【活動指標】 —	—	—	—	—	
粥見小学校校舎改築事業	○	○	○		老朽化が著しく、教育環境整備のために校舎の改築を行う。
【活動指標】 —	—	—	—	—	
中学校施設管理運営事業	○	○	○	○	公立中学校（11校）を管理・運営する。
【活動指標】 校務用パソコンの更新整備（11校）	—	—	6校	11校	
鎌田中学校改築事業	○	○	○	○	老朽化が著しく、教育環境整備のために校舎の改築を行う。
【活動指標】 —	—	—	—	—	
新たな学びの創造事業	○	○	○	○	三雲、殿町、飯高中のタブレット端末1人1台の環境を維持・発展させ、「松阪市教育の情報化推進計画」にもとづき市内小中学校にICT環境を整備する。
【活動指標】 ICT支援員の各校派遣延回数	350回	350回	350回	350回	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 学力向上推進事業 【活動指標】 指導主事の学校（園） 訪問回数	○	○	○	○	標準学力調査を実施し、児童生徒の課題解決に向けた授業改善に取り組み、保護者、地域住民とともに学力向上を図る。
	175回	175回	175回	180回	
特別支援教育推進 事業 【活動指標】 アシスタント1人に対 する特別支援学級在籍 児童生徒数	○	○	○	○	特別な支援を必要とする児童生徒に「学校生活アシスタント」「メディカルサポートアシスタント」を配置する。
	4.9人	4.9人	3.8人	3.8人	
学校給食センター 管理運営事業 【活動指標】 調理員研修	○	○	○	○	安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図るとともに、給食を生きた教材として活用し、「食」に関する指導と望ましい食習慣を身につける。
	3回	3回	3回	3回	
北部学校給食セン ター建設事業 【活動指標】 -	○	○	○	○	給食施設の老朽化などにもなう嬉野・三雲学校給食センターの統合による新規建設を行う。
	-	-	-	-	

施策1-④ 青少年の健全育成

家庭や地域、学校が連携し、青少年の健やかな成長を支援するとともに、非行や犯罪のない社会をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
「青少年育成のつどい」講演会の参加者満足度	88.0%	90.0%
青少年補導者数	770人	450人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
青少年健全育成事業	○	○	○	○	行政と青少年育成市民会議や各地区健全育成会等が連携して、健全育成事業を推進する。
【活動指標】 講演会開催回数	1回	1回	1回	1回	
青少年センター運営事業	○	○	○	○	非行化するおそれのある少年を早期発見し、その補導活動を効果的に行い、青少年の健全育成に寄与するとともに、環境浄化活動も行う。
【活動指標】 青少年補導実施回数	580回	580回	580回	580回	
放課後子ども教室推進事業	○	○	○	○	すべての子どもを対象として、安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちにさまざまな体験活動・世代間交流などの取組を推進する。
【活動指標】 子ども教室開催回数	230回	230回	230回	230回	

施策1-⑤ 人権教育の推進

家庭や地域、学校が連携し、人権問題の解決に向け行動できる子どもの育成を進めます。また、すべての子どもの自尊感情を育み、各々が望む進路（進学・就職など）を尊重し、守り育てていく取組を充実します。

数値目標	現状値	目標値
	(平成27年度)	(平成31年度)
人権教育研修講座参加者の満足度	92.0%	95.0%
「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合	小学校 76.6%	小学校 80.0%
	中学校 68.6%	中学校 75.0%
外国人生徒の就職・高校進学率	96.0%	100%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 外国人児童生徒いきいきサポート事業 【活動指標】 母語スタッフ派遣の充実	○	○	○	○	外国人児童生徒を対象とした初期適応支援教室「いっぽ」、幼小中への母語スタッフの派遣、高校進学などのための「進路ガイダンス」の開催などを行う。
外国人児童生徒受入促進事業 【活動指標】 日本語指導法講座の受講者数	○	○	○	○	外国人児童生徒の在籍が多い小中学校（センター校、準センター校）へ指導補助員を派遣するとともに、日本語指導法講座や多文化理解授業などを開催する。
人権教育ネットワーク推進事業 【活動指標】 学習会等の実施	○	○	○	○	各中学校区における人権教育を推進するために、地域との連携を深め、児童生徒の人権意識の向上を図る。

第2節 いつまでもいきいきと

1 政策の基本方向

子どもからお年寄りまで障がいの有無にかかわらず、市民みんなが日頃から心身を大切に、いつまでも元気で健康に暮らすことができる環境づくりが必要です。

市民みんなが健康に対する意識を高め、気軽にスポーツや健康づくりに取り組むことができる環境を整えます。また、少子高齢化が進行する中、子どもからお年寄りまで、市民みんなが生涯を通じて健やかな暮らしを維持できるように、医療や福祉サービスを充実します。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	健康づくりの推進	72	3
②	生涯スポーツの推進	24	8
③	救急医療体制の確保	19	3
④	地域福祉・生活支援の充実	51	5
⑤	高齢者福祉の推進	94	5
⑥	障がい者福祉の推進	41	5
	計	301	29

施策2-① 健康づくりの推進

市民みんなが輝き、元気にいきいきとした生活を送ることができるように、自身の身体と心に目を向け、健康づくりに取り組むとともに、地域の力を生かして健康なまちをつくりまします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
乳がん検診受診率（40～69歳）	19.9%	23.0%
むし歯のない3歳児の割合	80.0%	83.0%
健康だと思っている市民の割合	74.7%	80.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
健康診査事業 【活動指標】 乳がんマンモグラフィ検診 受診者数（40歳～69歳）	○	○	○	○	生活習慣病の早期発見、早期治療をするとともに生活習慣の改善につなげるよう健康診査、各種がん検診などを実施する。
健康づくり推進事業 【活動指標】 フッ化物洗口実施園・学 校数	○	○	○	○	健康なまちづくりを推進するため、松阪市健康づくり計画・歯と口腔の健康づくり基本計画にもとづき、市民参画による食生活や運動、歯と口腔の健康づくり事業を実施する。
 健康センター管理 運営事業 【活動指標】 利用者数（休日夜間応急 診療所を除く）	—	○	○	○	母子保健、検診、健康相談など保健活動の拠点や休日夜間応急診療所としての施設や設備機能の維持運営を行う。

施策2-② 生涯スポーツの推進

競技スポーツから生涯スポーツまで、市民がそれぞれのライフステージで、個々の能力や年齢に応じていつまでも親しめるよう、多様なスポーツの振興に取り組みます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
松阪シティマラソン参加者数	2,525人	3,500人
公共スポーツ施設を利用している市民の割合	14.9% (H26)	25.0%
市長杯スポーツ大会の参加者数	1,207人	4,000人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
シティマラソン大会事業 【活動指標】 松阪シティマラソンの参加者数	○	○	○	○	幅広い年齢層を対象に市内外から参加者を募集し、スポーツを通じて感動と達成感を分かち合うことができるように、ロードレースによるマラソン大会を実施する。
スポーツ少年団補助金 【活動指標】 スポーツ少年団で活躍する小学生の割合	○	○	○	○	低年齢からの体力づくりと青少年の健全育成を図るとともに、少年団活動の充実と活性化を図るために、スポーツ少年団の活動を支援する。
総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金 【活動指標】 大人が参加できる教室の開催回数	○	○	○	○	地域住民一人ひとりが主体的に活動でき、将来円滑な自主運営ができるよう総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
体育施設整備事業 【活動指標】 体育施設整備箇所数	○	○	○	○	市内の体育施設を市民が安全に利用できるように、施設の老朽化にともなう改修・改良を実施する。
	2か所	2か所	3か所	3か所	
阪内川スポーツ公園施設整備事業 【活動指標】 阪内川スポーツ公園施設整備箇所数	○	○	○	○	阪内川スポーツ公園体育施設を市民が安全に利用できるように、施設の改良や老朽化にともなう補修工事を行う。
	1か所	1か所	1か所	1か所	
中部台運動公園施設整備事業 【活動指標】 施設整備箇所数	○	○	○	○	中部台運動公園施設を市民が安全に利用できるように、施設の老朽化にともなう改修・改良を実施する。
	2か所	2か所	2か所	2か所	
第76回国民体育大会準備等事業 【活動指標】 国民体育大会準備委員会開催回数	○	○	○	○	平成33年に開催される三重とこわか国体に向け、競技会場に係る準備状況などを先催県と情報交換を重ね、より良い大会をめざす。
	—	2回	3回	3回	
スポーツ大会等運営事業 【活動指標】 市長杯スポーツ大会の参加者数	○	○	○	○	さまざまなスポーツ大会・イベントなどを開催し、市民がスポーツに参加する機会・場所を提供する。
	3,700人	3,800人	3,900人	4,000人	

施策2-③ 救急医療体制の確保

すべての市民がかかりつけ医を持つことを促すなど、地域で身近に救急医療を利用できる体制の充実に努め、市民が安心して生活できる社会をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合	27.2%	30.0%
患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合	93.8%	95.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 休日夜間応急診療所管理運営事業 【活動指標】 開設日数	○	○	○	○	年間を通じ休日・夜間における一次救急診療を実施する。 365日 365日 365日 366日
病院群輪番制病院運営費補助金 【活動指標】 二次救急受入患者数 (三病院合計)	○	○	○	○	年間を通じ、休日・夜間の重症患者に対応する二次救急医療体制運営事業への助成を行う。 12,000人 12,000人 12,000人 12,000人
小児救急輪番制運営事業補助金 【活動指標】 小児救急受入患者数	○	○	○	○	小児医療体制再編による小児科二次救急医療体制運営事業に対する助成を行う。 1,800人 1,800人 1,800人 1,800人

施策2-④ 地域福祉・生活支援の充実

住民協議会を主体とした福祉のまちづくりを進めるため、社会福祉協議会、地域包括支援センター、行政で組織する地域連携活動サポートチームが地域福祉計画実践プランの取組を進めていきます。また、生活保護受給者、生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、就労・生活相談などの支援を行い自立促進を進めます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
地域福祉計画実践プランの取組を実施している地区	36地区	43地区
生活困窮者自立相談新規受付件数	30件/月	36件/月
プラン（自立支援計画）作成件数	3.5件/月	18件/月
就労支援対象者数	2.1人/月	11人/月
市営住宅応募倍率 (応募者数/募集戸数)	1.1倍	1.0倍

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 New! 生活困窮世帯学習支援事業 【活動指標】 生活困窮世帯学習支援事業利用者数	—	○	○	○	学習支援事業の参加者の募集活動、学習に関する支援・相談、学習を行う場所の提供、高校進学に関する情報の提供と相談・支援および親に対する養育支援を行う。
 New! 生活困窮者就労準備支援事業 【活動指標】 生活困窮者就労準備支援事業利用者数	—	○	○	○	支援を効果的・効率的に実施するため就労準備支援プログラムの作成を行い、日常生活自立に関する支援、社会自立に関する支援および就労自立に関する支援を行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
生活困窮者自立相談支援事業	○	○	○	○	就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成および各種支援の包括的实施のための関係機関との連絡調整を行う。
【活動指標】 生活困窮者自立相談新規受付件数	36件/月	36件/月	36件/月	36件/月	
市営住宅管理運営事業	○	○	○	○	市営住宅および諸施設の管理ならびに住宅の入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者に対する対応などを行う。
【活動指標】 新規入居者募集戸数	55戸/年	55戸/年	55戸/年	55戸/年	
社会福祉協議会補助金	○	○	○	○	住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て、福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し助成を行う。
【活動指標】 サポートチームによる地域へのアプローチ	2回/年	1回/月	1回/月	1回/月	

施策2-⑤ 高齢者福祉の推進

お年寄りが住みなれた地域で、安心して暮らし続けるためのしくみづくりを進めます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
認知症サポーター養成講座受講者数	18,527人	26,000人
医療と介護の連携拠点の整備数	0か所	1か所
お年寄りが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりの市民満足度	2.94/5	3.10/5

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
認知症総合支援事業	○	○	○	○	認知症の進行など、どの状態であっても、認知症の人や家族が安心して暮らすための認知症ケア向上の取組を行う。
【活動指標】 認知症初期集中支援チームによる相談対応件数	—	—	20件	50件	
安心生きがい支援事業	○	○	○	○	要介護者を介護している家族などへの身体的・精神的負担解消のため、家族介護教室、認知症サポーター養成講座など、認知症の人と家族を支援する事業を行う。
【活動指標】 認知症サポーター累計養成数	20,000人	22,000人	24,000人	26,000人	
一般介護予防事業	○	○	○	○	65歳以上の高齢者すべてを対象とし、介護予防についての普及啓発活動や地域での介護予防活動、介護予防ボランティアの育成・支援を行う。
【活動指標】 一般介護予防事業延べ参加数	15,000人	15,000人	15,000人	15,000人	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
高齢者活力等推進事業 【活動指標】 元気応援ポイント事業 100団体 200団体 225団体 250団体 累計参加団体数	○	○	○	○	高齢者世帯、認知症高齢者やその家族が、医療や介護サービスだけでは埋められない助け合いの体制づくりにむけて、ボランティアなどの協力・連携の推進を図る。
地域包括支援センター事業 【活動指標】 総合相談等個別対応延べ件数 4,000件 4,000件 4,000件 4,000件	○	○	○	○	包括的支援事業の4事業(介護予防ケアマネジメント、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的マネジメント)を一体的に行う地域包括支援センターを運営する。

施策2-⑥ 障がい者福祉の推進

障がい者の社会参加の促進や、医療・福祉を支援することで、地域においてその人らしくいきいきと生活できる環境づくりを進めます。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
グループホームの利用者数	124人	150人
就労移行支援事業所利用者数	10人	20人
手話奉仕員養成講座終了者数	0人	60人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
訓練等給付事業 【活動指標】 就労継続支援B型事業 所利用者数	○	○	○	○	障害者総合支援法にもとづく障害福祉サービスのうち、訓練などの必要な支援給付を行う。
障害者グループ ホーム施設整備事 業費補助金 【活動指標】 施設整備箇所数	—	○	—	—	障がい者の地域生活への移行を促進することや地域で自立した生活を送れるようにグループホームなどを整備する。
介護給付事業 【活動指標】 生活介護利用者数	○	○	○	○	障害者総合支援法にもとづく障害福祉サービスのうち、介護をとまなう必要な支援給付を行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
手話普及啓発事業	○	○	○	○	松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例制定にともない、手話の普及啓発、手話が使用しやすい環境を構築するために啓発、研修事業などを実施する。
【活動指標】 手話普及啓発事業参加者数	500人	550人	600人	650人	
障害者補装具給付事業	○	○	○	○	身体障がい者(児)に対して、身体機能を補うための補装具を給付する。
【活動指標】 補装具交付件数	250件	260件	270件	280件	

第3節 活力ある産業

1 政策の基本方向

松阪市では、若い世代の人口流出が増加しており、その解決策のひとつとして働く場の確保が挙げられます。働く場を確保することは、生涯を通じ市民が松阪市で生活していくための土台を築くことにつながります。

松阪市には、豊かな自然を生かした農林水産業、交通の要衝としての利点を生かした商工業、歴史・文化・食などを生かした観光業など、地域の特性を生かしたさまざまな産業が存在しており、これらの産業のさらなる活性化を図ります。あわせて新たな産業の創出を促進することや企業の誘致・連携を進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	農業の振興	80	15
②	松阪牛の振興	10	5
③	林業の振興	28	10
④	水産業の振興	8	5
⑤	商工業の振興	20	6
⑥	企業誘致・連携の推進	5	4
⑦	観光・交流の振興	35	13
⑧	地域ブランドの振興	6	3
⑨	雇用・勤労者福祉の充実	13	4
	計	205	65

施策3-① 農業の振興

平坦地域や中山間地域など、広大な市域の多様な土地の実情に合わせた、効果的な農業支援を行い、農業経営の安定化に取り組むとともに、高品質な松阪茶に代表される特産品の生産振興を行います。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
認定農業者数	163経営体	195経営体
人・農地プラン作成数（平坦地のみ）	35集落	70集落
鳥獣による農作物被害額	13,629千円	10,903千円
茶防霜ファン改修基数	—	70基

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
茶防霜ファン改修事業	○	○	○		防霜ファンなどの改修を行う。
【活動指標】 茶防霜ファン改修施設数	37基	18基	15基	—	
松阪茶PR推進事業	○	○	○	○	松阪市の特産品である深蒸し煎茶「松阪茶」の消費拡大などを図るため、PRイベントの開催や各種イベントへの参加を通じた普及・啓発活動を実施する。
【活動指標】 松阪茶グランプリの参加者数	96人	98人	100人	103人	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
新規就農者総合支援補助金	○	○	○	○	青年新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な経営開始後5年にわたり支援を行う。
【活動指標】 青年新規就農者の増員数	1人	1人	1人	1人	
農業後継者対策補助金	○	○	○	○	農業後継者を育成し、地域農業の発展を図ることを目的に、35歳以下の農業後継者で構成する松阪市農村青少年協議会の活動を支援する。
【活動指標】 農村青少年協議会会員の増員数	1人	2人	1人	1人	
県営経営体育成基盤整備事業負担金	○	○	○	○	農地を集団化し、これを望ましい担い手に集積するために生産基盤と生活環境の一体的な整備を実施する。
【活動指標】 県営事業進捗率	60%	62%	74%	91%	
水田活用推進対策補助金	○	○	○	○	地域の特性を生かした持続的な水田農業の推進を図ることを目的に、麦・大豆等の戦略作物の作付けやほ場の提供、人・農地プランの作成集落に対する支援を行う。
【活動指標】 人・農地プランの作成 (平坦地のみ)	15集落	8集落	6集落	6集落	
経営所得安定対策直接支払推進事業	○	○	○	○	松阪市農業再生協議会の生産調整方針の作成、水稻生産実施計画書の配付・回収および実施状況の確認、生産出荷、実施計画書の電算処理などを行う。
【活動指標】 生産調整の達成率	100%	100%	100%	100%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
<p>がんばる認定農業者等支援補助金</p> <p>【活動指標】 地域の中心経営体に対する支援数</p>	○	○	○	○	<p>農業者および農業組織の育成と経営基盤の安定、営農活動の継続を図ることを目的に、人・農地プランを作成し、農業用機械などを導入する認定農業者・集落営農組織など地域の中心経営体に対する支援を行う。</p>
<p>多面的機能支払交付金</p> <p>【活動指標】 農振農用地における面積カバー率</p>	○	○	○	○	<p>農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対し支援を行う。</p>
<p>アライグマ対策事業</p> <p>【活動指標】 鳥獣による農産物被害額</p>	○	○	○	○	<p>被害相談のあった農地などに猟友会に依頼し、捕獲用の檻を設置するとともに、捕獲後は処分を行う。</p>
<p>有害鳥獣対策事業</p> <p>【活動指標】 鳥獣による農作物被害額</p>	○	○	○	○	<p>各地域猟友会への委託による有害鳥獣捕獲業務や、サルによる被害対策として、地域住民自らが追い払いを実施する事業を行う。</p>
<p>県営ため池等整備事業負担金</p> <p>【活動指標】 県営事業進捗率</p>	—	○	○	○	<p>農業経営における用水確保、老朽化にともなう災害の未然防止を図るため、ため池の整備改修を行う。</p>

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
県営基幹水利施設 スtockマネジメ ント事業負担金 【活動指標】 県営事業進捗率	○	○	○	○	市内5排水機場について、機能診断にもとづいて、機械・電気設備の補修・更新を行う。
	11%	47%	78%	100%	
中山間地域水田活 用推進対策補助金 【活動指標】 作物作付・奨励作物面 積	○	○	○	○	中山間地域での奨励作物の作付けや、野菜などの作付けによる水田の有効活用への取組を支援する。
	3,358a	3,440a	3,522a	3,604a	
飯高地域資源活用 交流施設管理事業 【活動指標】 施設の入込客数	○	○	○	○	飯南、飯高地域の観光拠点施設として、自然や物、人などの地域資源を活用しながら、指定管理者制度により管理運営を行う。
	392,800人	392,800人	392,800人	392,800人	

施策3-② 松阪牛の振興

特産松阪牛の生産振興や松阪肉牛共進会の継続開催により、松阪牛ブランドを維持するとともに、海外への販路拡大に取り組みます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
松阪肉牛共進会の出品頭数	50頭	50頭
特産松阪牛の出荷頭数割合	4.3%	4.3%
特産松阪牛の海外輸出頭数	5頭	10頭

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
特産松阪牛素牛導入促進事業補助金	○	○	○	○	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内の肥育農家に補助を行う。
【活動指標】 素牛導入頭数	50頭	50頭	50頭	50頭	
松阪牛PR推進事業	○	○	○	○	消費者に松阪牛の安全安心を提供する「松阪牛個体識別管理システム」をはじめ、伝統の松阪牛である「特産松阪牛」を広くPRする。
【活動指標】 松阪牛関係団体との意見交換会開催回数	2回	2回	2回	2回	
松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金	○	○	○	○	松阪肉牛の広域的な生産振興と品質の向上を図り松阪肉牛の生産安定と名声を高めるため、松阪牛ブランドを牽引する松阪肉牛共進会出品牛に対して支援を行う。
【活動指標】 共進会本選出場頭数	50頭	50頭	50頭	50頭	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
特産松阪牛出荷奨励事業補助金	○	○	○	○	東京食肉市場、松阪牛枝肉ネットオークションに出品される特産松阪牛に奨励補助金を交付する。
【活動指標】 特産松阪牛出荷頭数	60頭	60頭	60頭	60頭	
松阪牛まつり事業	○	○	○	○	松阪肉牛共進会を中心として松阪牛まつりを開催し、松阪牛生産地域の農林水産物の紹介・販売をする。
【活動指標】 来場者数	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人	

施策3-③ 林業の振興

「原木の安定供給（木材生産）」「森林の公益的機能（森林環境保全）」「地域材の需要拡大（地域材利用）」を3本柱として林道整備や間伐の促進、森林資源の活用に取り組みます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
林道（トロセ線）の延長（累計）	118m	1,010m
木材搬出用作業路の延長（累計）	0m	45,000m
間伐による森林整備面積（累計）	791ha	3,991ha
未利用間伐材の木質バイオマス活用量	14,000t	21,000t
主伐による木材生産量	21,000m ³	31,000m ³

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
林道整備交付金事業	○	○	○	○	林業の労働条件の改善や生産コストの縮減を図るために、高性能な林業機械などの活用搬入ができる林道を開設整備する。
【活動指標】 林道開設工事事業量	1路線 142m	1路線 250m	1路線 250m	1路線 250m	
 林業支援センター 管理運営事業		○	○	○	林業支援センターを設置し、県内外のハウスメーカーや大型商業施設等を中心に、地域材の売り込みや営業活動に力を入れるとともに市内の素材生産量の増大に取り組む。
【活動指標】 素材生産量	—	40,000m ³	42,000m ³	44,000m ³	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
森林環境創造事業	○	○	○	○	<p>荒廃森林の間伐施業などを実施することにより、森林内に光を入れ下草や広葉樹を育成し針広混交林を造成する、公益的機能の持続的かつ高度な発揮を促進する。</p>
【活動指標】 間伐実施面積	80ha	150ha	150ha	150ha	
林道・作業道等維持管理事業	○	○	○	○	<p>林道・作業道の舗装工事・林道橋梁点検・健全度評価業務委託の実施、生コンクリート等修繕用材料の支給および事業用建設機械使用料を負担する。</p>
【活動指標】 林道舗装工事事業量	2路線 500m	2路線 500m	2路線 500m	2路線 500m	
いきいき松阪の森づくり事業補助金	○	○	○	○	<p>境界の明確化、高性能林業機械導入事業、利用間伐促進事業、担い手育成事業、植林事業林内路網整備事業等に対する支援を行う。</p>
【活動指標】 境界明確化面積	120ha	120ha	300ha	300ha	
「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金	○	○	○	○	<p>松阪地域で生産される木材の需要拡大を促進していく中で、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携し、木造住宅を新築する施主に対し住宅基本設計支援金を交付する。</p>
【活動指標】 木造住宅新築棟数	25棟	25棟	25棟	25棟	
木質バイオマス有効活用対策事業補助金	○	○	○	○	<p>発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る認定事業者などを対象に、木質バイオマス発電の利用を目的とする間伐材などの運搬に支援する。</p>
【活動指標】 間伐材等運搬数量	15,000t	16,000t	18,000t	21,000t	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
里山の森林安全安心対策事業	○	○	○		該当地域において関係者と連携して現地調査を行い、森林の境界の確認・測量および間伐などの森林整備を行う。
【活動指標】 森林整備箇所数	10か所	10か所	15か所	—	
森林経営計画作成推進事業費補助金	○	○	○	○	森林経営計画作成に必要な森林調査などの地域活動に対して補助を行い、森林の有する多面的機能が十分発揮されるよう適切な森林整備を推進する。
【活動指標】 経営計画作成面積	120ha	120ha	120ha	120ha	
森林環境学習事業	○	○	○		小学生を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境教育を実施する。また、松阪地域の木材を使用し小学校の教室などを木質化する。
【活動指標】 森林環境学習取組学校数	2校	2校	2校	—	

施策3-④ 水産業の振興

自然環境に左右されやすい水産資源の保護に努めることで、安定した漁獲を確保しながら、地元水産物の魅力を発信します。

数値目標	現状値	目標値
	(平成27年度)	(平成31年度)
アサリ漁獲量	34t (H26)	300t
アオサ漁獲量	128t	150t

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
水産物消費拡大推進事業費補助金	○	○	○	○	松阪漁業まつりを開催、各種イベントへ参加し、水産物の消費拡大を図るためのPR活動を行う。
【活動指標】 漁業まつりへの出店数	14店	16店	19店	22店	
稚鮎等放流事業補助金	○	○	○	○	櫛田川・阪内川・中村川およびその支流に鮎・あめごの稚魚を放流し、水産資源の保護育成を図る。
【活動指標】 目標増殖量の達成率	100%	100%	100%	100%	
アサリ資源増殖事業補助金	○	○	○	○	アサリ資源保護増殖を目的に、県水産研究所と協力の下、漁場調査などを行い、効果的な資源増殖を図る。
【活動指標】 アサリ漁獲量	50t	100t	200t	300t	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
水産資源増殖事業	○	○	○	○	三重県栽培漁業基本計画にもとづき、松阪沿岸に種苗放流（ガザミ15万尾）を行い「つくり育て管理する漁業」の推進を図る。
【活動指標】 放流種苗量	15万尾	15万尾	15万尾	15万尾	
漁港機能保全事業	○	○	○	○	漁港機能保全計画により、整備を計画的に進めることで漁港施設の保全工事にかかるライフサイクルコストの縮減および対策コストの平準化を図る。
【活動指標】 保全事業の進捗率	70%	80%	90%	100%	

施策3-⑤ 商工業の振興

地域経済の根幹をなす中小企業、小規模事業者のリスク対策や業務の効率化などを行い、経営基盤を強化し、商工業の活性化を進めます。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
新規創業者・第二創業者相談件数	71件	100件
中小企業・小規模事業者の相談件数	—	500件

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 産業支援センター 運営事業 【活動指標】 相談件数	—	○ 200件	○ 350件	○ 500件	市内に産業支援センターを設置し、市内の中小企業・小規模事業者が抱える、課題に寄り添い、解決方法の提案などを行う相談業務などを実施する。
商店街活性化総合 事業補助金 【活動指標】 来街者数増加率 (前年度対比)	○ 10%	○ 10%	○ 10%	○ 10%	商店街などの活性化を図り、市内中心部のまちづくりを推進する。
商店街空き店舗等 出店促進補助事業 【活動指標】 補助件数	○ 5件	○ 3件	○ 3件	—	商店街のにぎわいを創出することを目的に、商店街の空き店舗などを活用し出店する事業に対し一部を補助する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
豪商のまち店舗改装支援事業	○	○	○	○	中心市街地で、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業などを営んでいる事業者が行う店舗改装費の一部を補助する。
【活動指標】 補助件数	7件	5件	5件	5件	
豪商のまち松阪起業家支援事業	○	○	○	○	創業セミナーや専門家指導、コミュニティビジネスの手法を学ぶセミナーなどの事業を委託する。
【活動指標】 市内創業件数	64件	64件	64件	64件	
ものづくり技能者育成支援事業	○	○	○	○	松阪市内の事業所が有する高度な技術力や特徴的な製品づくり、さらに品質管理や生産改善の取組などに関する発表の場を提供するためにセミナーを開催する。
【活動指標】 定員に対する参加率	100%	100%	100%	100%	

施策3-⑥ 企業誘致・連携の推進

航空宇宙産業、ヘルスケア産業など今後成長が期待される産業や先端技術関連産業の企業誘致・連携を促進し、景気変動を受けにくい、強じんて多様な産業構造を構築し、地域の雇用確保、活性化をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
企業立地件数（累計）	3件	12件
産学官金が連携した取組件数（累計）	5件	20件

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 企業誘致推進事業 【活動指標】 企業訪問件数	○	○	○	○	優遇措置のPRなど企業訪問を中心に積極的な誘致活動を行い、効果的な企業立地を実現するために戦略的な企業誘致を展開する。
企業立地促進奨励金 【活動指標】 企業訪問件数	○	○	○	○	進出企業における初期の設備投資を軽減し、効果的な企業の立地を実現させるため用地取得費の一部を奨励金として助成する。
企業連携推進事業 【活動指標】 企業訪問件数	○	○	○	○	地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大などのビジネスマッチングの推進と地域産業の成長戦略も含めた企業連携活動を実施する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
産業経済人交流事業	○	○	○	○	懇談会を中心に、企業立地を誘発する松阪市の様々な魅力を情報発信するとともに、広域的なネットワークの構築が効果的に実現するよう産業経済人との連携を図る。
【活動指標】 交流会参加者数	120人	120人	120人	120人	

施策3-⑦ 観光・交流の振興

松阪市と他地域との情報・モノの交流を促すことで、交流人口の増加と、まちのにぎわいを創出し、地域産業の活性化につなげます。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
観光入込客数	2,723,971人	3,000,000人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
インバウンドプロ モーション事業 【活動指標】 おもてなし力向上勉強 会延参加者数	○	○	○	○	外国人観光客の誘致促進を図るため、誘客に関 する情報を収集し、外国人観光客のニーズに応 じた観光情報の発信を行うとともに、おもてな し力向上のための外国語勉強会などの開催を通 じて、受け入れ環境の向上に取り組む。
松阪地域定住自立 圏観光連携事業 【活動指標】 観光客誘致PRイベント の共同開催回数	○	○	○	○	1市3町の観光事業の連携を図り、観光客誘致の ためのPRイベントの開催および参加、また、広 域観光周遊ルートの造成を図る。
観光客誘致事業 【活動指標】 観光パンフレット作 成・配布枚数	○	○	○	○	各種メディア（新聞、雑誌、ラジオ、ポスター 駅貼り等）での本市の魅力の情報発信をはじ め、イベントなどを通じた観光パンフレットな どの配布・活用により、観光情報を発信し、観 光客の誘致を図る。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
豪商のまち松阪プロモーション事業	○	○	○	○	首都圏で継続的に実施してきた松阪経営文化セミナーや近鉄エリアキャンペーンの誘客ノウハウを活用し、観光情報の発信や観光客の受け入れ態勢の強化を図る取組を、市観光協会、および各関係機関などと連携して展開する。
【活動指標】 松阪ツアー企画件数	8件	8件	8件	8件	
魅力ある観光地づくり支援事業	○	○	○	○	本市の魅力である歴史、文化を学ぶためのウォーキングの開催による人材育成を目的とした取組や、市内3箇所を設置しているおもてなし処、JR松阪駅舎内のまつさか交流物産館などを活用した観光案内および土産物の紹介、販売を行うことで、魅力ある観光地づくりに向けた環境の充実を図る。
【活動指標】 小規模観光案内施設委託数	4施設	4施設	4施設	4施設	
 観光交流拠点施設等整備事業		○	○		まちなかに点在する本市の魅力（歴史・文化・食等）を一覧できる観光交流拠点施設の整備により、各観光施設などへのガイダンス機能の充実を図る。
【活動指標】 施設整備数	—	—	1施設	—	
観光施設管理運営事業	○	○	○	○	観光客の安全性や利便性の向上を図るため、近畿自然歩道、観光案内看板、観光地トイレなどの施設の維持管理を実施する。
【活動指標】 維持管理施設数	32施設	32施設	32施設	32施設	
飯高総合案内施設整備事業		○	○	○	老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
【活動指標】 施設の営業日数	—	324日	324日	324日	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
飯高グリーンライフ山林舎施設整備事業		○			老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
【活動指標】 施設の営業日数	—	365日	—	—	
飯高森林とのふれあい環境整備施設整備事業		○			老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
【活動指標】 施設の営業日数	—	365日	—	—	
登山道等整備事業			○		宮の谷溪谷の鉄製階段および橋梁の更新・補修を行うことにより、ハイカーの転落事故を未然に防ぐとともに、施設を有効に長く活用する。
【活動指標】 施設の整備延長	—	—	2,200m	—	
友好都市交流事業	○	○	○	○	松阪市と中国無錫市濱湖区との友好都市提携の締結にもとづき、行政、経済、文化、教育をはじめとした友好交流事業を実施する。
【活動指標】 相互交流の事業数	2回	2回	2回	2回	
都市間交流事業	○	○	○	○	観光文化交流協定を締結した島根県浜田市をはじめ、国内外の交流都市や伊勢志摩観光コンベンション、南三重活性化協議会などを媒体とした観光PRを実施する。また、都市間交流が可能な都市の調査開拓を行う。
【活動指標】 観光PRイベント等参加回数	25回	25回	25回	25回	

施策3-⑧ 地域ブランドの振興

松阪市は優れた地域の特産品を有していますが、ブランドとしての基準がしっかりと構築されていません。そのため、特産品の特徴や品質について十分なPRができていないことから、「松阪市と言えは、この産品だ。これを聞くと、見ると、三重県の松阪市を連想する。」というブランド力などを創造していきます。

数値目標

現状値
(平成27年度)

目標値
(平成31年度)

ふるさと応援寄附金の額

1.29億円

10億円

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
ふるさと特産品PR事業	○	○	○	○	ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して松阪市に思いを寄せていただく全国の方々に特産品を贈呈する。
【活動指標】 返礼品数	45個	50個	55個	60個	
地域特産品ブランド戦略事業	○	○	○	○	松阪市の特産品の良さや魅力を効果的に消費者に伝え、銘柄の確立や需要の増加を図るため、講座や講習会の開催や飲食店での食材活用などの積極的な展開を図る。
【活動指標】 特産品の活用店舗数	2店舗	3店舗	4店舗	5店舗	
松阪ブランド推進事業	○	○	○	○	松阪市原産地呼称管理制度の認定基準にもとづいて認定を行い、消費者に対する信頼性の向上を図り、販路の拡大などによる地域の活性化とブランド力の向上を図る。
【活動指標】 認定品目数	2品目	2品目	2品目	2品目	

施策3-⑨ 雇用・勤労者福祉の充実

若者・中高年・女性・障がい者などの求職者に応じた就労支援に取り組むとともに、地元企業においても必要な人材の確保ができるようにすることで、地元雇用の活性化につなげます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
就労率	56.1% (H22)	57.1%
障がい者雇用率	1.68%	2.00%
市の取組により増えた就労者数	80人	120人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
高年齢者就業機会 確保事業費補助金 【活動指標】 補助団体の登録会員数 増加率（前年度対比）	○	○	○	○	市内高年齢者の就業機会を開拓・確保・提供するために実施する事業に対し、補助を行う。 交付先：公益社団法人 松阪市シルバー人材センター
障がい者雇用促進 事業 【活動指標】 障がい者雇用・就労促進 フォーラム参加者数	○	○	○	○	障がい者の職業的自立を支援するために、関係団体などとの連携の上、障がい者雇用の促進を図るための事業を展開する。
潜在専門職トレー ニングプロジェク ト事業 【活動指標】 1職種当たりの支援プロ グラム参加者数	○	○	○	—	慢性的な人材不足が市民生活に不安を及ぼすおそれがある職種（看護師、介護士、保育士など）の充足のため、支援プログラムを開催するなどの復職または就労支援を行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
勤労者総合福祉推進事業費補助金	○	○	○	○	市内労働者への福祉の増進のために実施する総合的な福祉事業に対し、補助を行う。 交付先：公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター
【活動指標】 補助団体の登録会員数 増加率（前年度対比）	1%	1%	1%	1%	

第4節 人と地域の頑張る力

1 政策の基本方向

市民が生涯を通じて松阪市に住み続けていくためには、自分たちが住んでいる地域のことをよく知り、地域に対する誇りや愛着を持つことが大切になります。

人と地域の頑張る力を最大限に引き出すことにより、地域の良さが十分に発揮され、地域の一体感が生まれるまちづくりを進めます。

そのため、住民協議会や市民活動団体をはじめ、地域で活躍するさまざまな主体との連携を深めていきます。

また、生涯学習・人権教育の取組や文化芸術活動の促進、歴史文化遺産・伝統文化の保護・活用を通じて、市民の豊かな心を育むまちづくりを進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	住民協議会・市民活動の推進	17	5
②	生涯学習の推進	14	4
③	文化の振興	52	7
④	人権の尊重	9	6
⑤	男女共同参画の推進	8	5
	計	100	27

施策4-① 住民協議会・市民活動の推進

住民協議会をはじめ、多様な市民活動団体などと行政が協働・連携して、地域に誇りと愛着を持てる住みよい活力あるまちづくりをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
地区住民協議会の認知度	24.7%	45.0%
地区住民協議会への参加率	23.7%	40.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
住民協議会活動交付金	○	○	○	○	住民協議会活動および運営の経費に対して交付する。活動交付金の内訳は、均等割、人口割、地域特定加算、事務人件費、コンペ式加算、ふるさと応援寄附金加算で積算されている。
【活動指標】 地域計画策定数	41	43	43	43	
地域マネジメント推進事業	○	○	○	○	目的を達成するための人材育成と情報発信を行うとともに、地域と行政が協働するまちづくりに適したルールづくりと人的・財政的支援体制の確立を図る。
【活動指標】 地域主体のまちづくり講演会の開催回数	—	2回	2回	2回	
地区集会所建設補助金	○	○	○	○	新築、増築、改築などの工事費および耐震診断料に対し補助する。
【活動指標】 補助メニューに対する満足度	—	80%	80%	80%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
地区市民センター 施設整備事業	○	○	○	○	地区市民センターの施設整備などを実施する。
【活動指標】 貸館数の増加率(対前年 比)	—	3%	3%	3%	
市民活動センター 管理運営事業	○	○	○	○	施設の管理運営について指定管理者制度により 委託する。
【活動指標】 市民活動センターの活 動PR回数	8回	12回	12回	12回	

施策4-② 生涯学習の推進

公民館や図書館などでライフステージや市民ニーズに応じた講座などを開設して、市民の教養の向上、健康の増進、生活文化の向上を推進し、市民一人ひとりが自発的に生涯にわたって学習ができる社会の実現をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
公民館における家庭教育講座の開設	204講座	250講座
図書館利用者数	213,821人	248,000人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
生涯学習振興事業	○	○	○	○	各公民館で各種の講座・講演会などを開催し、事業を通じて豊かな学習機会を提供する。
【活動指標】 講座開設数に対する子ども子育て関連講座の割合	10%	10%	10%	10%	
図書館施設整備事業	○	○			図書館施設や設備の大規模修繕、改修工事などを行う。
【活動指標】 -	-	-	-	-	
公民館施設整備事業	○	○	○	○	公民館施設や設備などの大規模修繕、改修工事などを行う。
【活動指標】 講座開設数に対する子ども子育て関連講座の割合	10%	10%	10%	10%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
生涯学習センター 管理運営事業	○	○	○	○	生涯学習センター施設の保守・補修他維持管理 業務を行う。
【活動指標】 講座開設数に対する子 ども子育て関連講座の 割合	10%	10%	10%	10%	

施策4-③ 文化の振興

市民一人ひとりの文化芸術活動を創造するとともに、地域の歴史文化遺産や伝統文化などが市民に親しまれ、愛されるように保護と活用の両立をめざします。

数値目標	現状値	目標値
	(平成27年度)	(平成31年度)
旧長谷川邸入場者数	15,643人	20,000人
文化センター自主事業入場者率 (入場者/目標入場者)	90.9% (11,779人/12,957人)	100%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 指定文化財等保存 管理公開事業 【活動指標】 長谷川家文化財専門委 員会開催回数	○	○	○	○	市内に所在する指定文化財などについて、将来にわたり適切に保存・保護するため、天然記念物の保護や市が管理する歴史的建造物・史跡などの維持管理を行うとともに、文化財保護意識の高揚を図るため、各種文化財の公開などを行う。
 New! 松浦武四郎生誕 200年記念事業 【活動指標】 松浦武四郎記念館の入館 者数	—	○	○	—	松浦武四郎生誕200年記念事業実行委員会を立ち上げ、記念事業の運営を委託する。
松浦武四郎誕生地 保存整備活用事業 【活動指標】 松浦武四郎誕生地公開 後の入場者数	○	○	○	—	史跡の整備検討委員会の開催、歴史的木造建造物の保存修理工事、外構・庭園などの整備を行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
松坂城跡保存整備事業	○	○	○	○	国史跡松坂城跡の適切な保存・活用を図るため、整備検討委員会の開催、基礎資料作成のための各種調査、石垣修理や環境整備などを行う。
【活動指標】 松坂城跡整備検討委員会開催回数	2回	2回	2回	2回	
文化芸術団体共催事業	○	○	○	○	市民に文化芸術の鑑賞および体験の機会を提供するため、松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、文化センターでの公演、文化財センターギャラリーでの展示などを開催する。
【活動指標】 共催事業数	4事業	6事業	6事業	6事業	
市美術展覧会開催事業	○	○	○	○	松阪市で唯一の公的な美術展覧会として、4部門会期2部制で開催する。またワークショップを開催し、子どもたちが芸術へ関心を持つ機会を提供する。
【活動指標】 市美術展覧会入場者数	3,400人	3,500人	3,600人	3,700人	
文化センター自主事業	○	○	○	○	市民に優れた文化芸術に触れる機会を提供する事業を行う。
【活動指標】 自主事業入場者率 (入場者/目標入場者)	100%	100%	100%	100%	

施策4-④ 人権の尊重

市民一人ひとりの人権が尊重され、障がい者、お年寄り、女性、子ども、外国人への差別や部落差別など、あらゆる差別をなくすための行動を促すとともに、すべての人々が希望と誇りを持って社会に参加できる地域社会の実現を進めます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
人権講演会の参加者数	350人	500人
人権講演会の参加者満足度（会場アンケート）	91.4%	95.0%
多言語による生活情報などの提供、窓口業務支援件数	2,300件	6,000件
自殺者数	43人	26人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
人権啓発事業	○	○	○	○	人権問題について理解と認識を深めていただくため、街頭啓発、人権を考えるパネル展、戦争と平和を考えるパネル展、講演会、映画会、コンサートなどを開催する。
【活動指標】 人権講演会参加者数	350人	400人	450人	500人	
人権啓発活動推進事業	○	○	○	○	弁護士人権相談や人権図画ポスター募集などにより広く市民に啓発する。
【活動指標】 人権図画ポスター応募者数	770人	770人	770人	770人	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
多文化共生推進事業	○	○	○	○	交流イベントを開催し、多文化共生社会づくりを推進する。
【活動指標】 松阪やたいむら参加者数	4,500人	4,500人	4,500人	4,500人	
地域自殺対策強化事業	○	○	○	○	相談業務担当職員および関係機関従事者に対する研修会を行う。また、自殺予防週間・自殺対策強化月間に、街頭啓発、パネル展、講演会、合同相談会などを行う。
【活動指標】 自殺者数	26人	26人	26人	26人	
生活オリエンテーション事業	○	○	○	○	市庁舎本館1階ロビーにフィリピン語とポルトガル語の通訳者を配置し、外国人住民に対し母語などによる生活情報などの提供・説明や窓口業務の支援を行う。
【活動指標】 多言語による窓口相談支援等件数	6,000件	6,000件	6,000件	6,000件	
人権施策推進事業	○	○	○	○	人権関係職員等養成講座を開催する。
【活動指標】 講座受講者数	37人	40人	40人	40人	

施策4-⑤ 男女共同参画の推進

市民が性別にかかわらず個人として尊重され、男女が対等な立場であらゆる分野に参画し、責任を分かち合う「男女共同参画社会」の実現を進めます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
「男女共同参画」のことばの認知度	45.2% (H26)	60.0%
家事・育児・介護にかかわっている男性の割合	69.0% (H26)	80.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
男女共同参画支援事業	○	○	○	○	男女の社会参画の促進および機会づくりを提供するため、市民参画を支援する。
【活動指標】 松阪フォーラム参加者数	400人	450人	500人	550人	
男女共同参画行政推進事業	○	○	○	○	男女共同参画社会づくりのため、各種事業を実施し市民啓発を図る。
【活動指標】 セミナー等参加者数	620人	650人	680人	710人	
男女共同参画プラン策定事業				○	平成31年度に男女共同参画プラン策定のための基礎資料を得るため、男女共同参画市民意識調査を実施し、平成32年度に新しい男女共同参画プランを策定する。
【活動指標】 意識調査回収率	-	-	-	50%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
男女共同参画審議会事業	○	○	○	○	男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策および重要事項について審議する。
【活動指標】 審議会開催回数	2回	2回	3回	3回	
プラザ鈴解体事業			○		プラザ鈴を解体撤去する。
【活動指標】 —	—	—	—	—	

第5節 安全・安心な生活

1 政策の基本方向

自然災害や交通事故、消費者被害などのさまざまな危険・危機から市民や地域を守ることが必要です。「総合計画策定に関する意識調査（H27）」の結果によると、市民が重要と考える施策は「防災対策の整備」「交通安全対策の整備」「防犯対策の整備」が上位を占めており、安全・安心に生活を送れることが特に重要視されています。

市民や関係機関・団体などと連携し、ハード・ソフトの両面から防犯・防災対策を講じていくことにより、市民が安全・安心に生活を送ることができるまちづくりを進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	交通安全対策の充実	10	6
②	消費者対策の充実	1	1
③	防犯対策の充実	3	2
④	防災・危機管理対策の充実	20	13
⑤	消防団の充実	18	4
⑥	浸水対策の充実	18	4
	計	70	30

施策5-① 交通安全対策の充実

さまざまな交通安全対策を通じて、市民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組み、交通事故死亡者数ゼロをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
交通事故死傷者数（1月～12月）	954人	770人
交通マナーが悪いと感じる市民の割合	36.9%	30.0%
交通安全サポート事業所の登録数	16事業所	70事業所

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
交通安全教育推進事業 【活動指標】 交通安全教室延べ参加者数	○	○	○	○	幼児からお年寄りまで、年齢に応じた交通安全教室を実施する。また、自己防衛意識の高揚を目的とした交通安全教室を実施する。
交通安全啓発事業 【活動指標】 交通安全啓発延べ人数	○	○	○	○	交通死亡事故だけでなく交通事故そのものを抑止するため、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図り、自己防衛意識を高揚させる啓発活動を実施する。
地域交通安全対策活動事業 【活動指標】 地域での交通安全教室開催回数	○	○	○	○	市民一人ひとりの交通安全意識を醸成させるため、自治会、住民協議会などを対象に、地域に根ざした市民主体型の交通安全対策を展開する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
交通安全対策施設 整備事業	○	○	○	○	交通安全施設の整備および交通事故多発危険個所の施設整備工事を行う。
【活動指標】 道路反射鏡設置数	100基	100基	100基	100基	
道路事故対策緊急 整備事業	○	○	○	○	事故多発路線の施設整備工事（区画線など）を行う。
【活動指標】 区画線整備距離数	22km	22km	22km	22km	
自転車駐車対策事 業	○	○	○	○	放置自転車の撤去などを実施するとともに、自転車駐車場の利用促進と自転車放置禁止区域の周知を図り、安全な交通環境を保持する。
【活動指標】 放置自転車対策啓発延 べ人数	4,500人	5,000人	5,300人	5,600人	

施策5-② 消費者対策の充実

市民の財産を脅かす消費者被害の未然防止および救済方法の充実に取り組むことにより、市民の安全・安心な生活の実現をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
消費生活に関する出前講座参加者数	500人	1,000人
消費生活相談窓口の認知度	33.8%	50.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
消費生活関連事業	○	○	○	○	悪質商法の手口や被害に関する情報提供と消費生活相談窓口の充実・強化を行う。 多重債務者の早期発見と生活再建を支援するため、情報提供や助言のほか、専門機関への「つなぎ」を行う。
【活動指標】 出前講座開催回数	20回	24回	27回	30回	

施策5-③ 防犯対策の充実

市内の刑法犯認知件数は平成26年に1,665件、平成27年に1,423件と近年減少傾向にありますが、さらに地域や関係団体と連携した防犯対策事業に取り組み、安全で安心なまちづくりを進め、刑法犯認知件数を減らします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
刑法犯認知件数（自転車盗） (1月~12月)	229件	180件
特殊詐欺件数(1月~12月)	17件	10件
自主防犯パトロール団体数	38団体	44団体

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
防犯対策事業	○	○	○	○	松阪警察署や松阪地区生活安全協会などの関係機関などと連携を図りつつ、市管理既設防犯灯の維持管理および防犯啓発活動など、安全で安心なまちづくりを推進する。
【活動指標】 防犯啓発活動等の開催回数	10回	10回	10回	10回	
安全・安心なまちづくり推進事業	○	○	○	○	市民や関係機関などで構成する「松阪市安全・安心施策推進協議会」で作成した「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」にもとづいた取組を実施する。
【活動指標】 安全・安心施策推進協議会等の開催回数	2回	3回	4回	2回	

施策5-④ 防災・危機管理対策の充実

持続的な防災啓発と地域の防災体制の強化を行い、「自助」と「共助」の意識を高めるとともに、計画的な防災対策により、災害に強い安全なまちづくりをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
災害に対する備えをしている市民の割合	28.5%	50.0%
木造住宅耐震診断の受診件数（累計）	1,982件	2,982件
市の防災対策への市民満足度	2.72/5	3.00/5

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容	
	H28	H29	H30	H31		
 被災者生活再建支援業務システム構築事業 【活動指標】 —		○	○	○	災害により被災した被災者の一刻も早い生活再建を支援するため、り災証明書発行の迅速化と生活再建支援制度の確な適用・管理を目的とした、生活再建支援業務の庁内管理システムを導入する。	
防災啓発事業 【活動指標】 防災啓発開催回数	○	○	○	○	80回 80回 80回 80回	従来の啓発物品の配布による方法に加え、小中学校の児童生徒を対象とした段階的な防災教育・啓発を行い、災害時における、市民一人ひとりの「自助」の重要性を理解してもらうための啓発を行う。
防災訓練事業 【活動指標】 市防災訓練の参加者数	○	○	○	○	1,000人 1,000人 1,000人 1,000人	災害時の迅速な対応や地域住民の人的被害の軽減を図るため、全市的な防災訓練を実施する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
自主防災組織活動 支援事業 【活動指標】 地域向け防災シンポジ ウムの参加者数	○	○	○	○	自主防災活動をより推進するため、人づくり、 組織づくり、体制づくりを総合的に支援する。
地域防災活動推進 助成金 【活動指標】 地域防災活動の助成団 体数	○	○	○	○	地域防災力の向上を図るため、住民協議会・既 存の自主防災組織などに対し、平常時の活動や 訓練などに関する助成を行う。
耐震シェルター設 置事業補助金 【活動指標】 耐震シェルターの設置 補助件数	○	○	○	○	耐震診断を受診し、総合評点により倒壊する可 能性が高いなどの判定の住宅に対し、耐震シェ ルター（部屋型、ベッド型など）を設置する事 業に対し補助を行う。
一般木造住宅耐震 診断事業 【活動指標】 耐震診断の受診件数	○	○	○	○	昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅 の無料耐震診断を実施する。
一般木造住宅耐震 補強等事業費補助 金 【活動指標】 耐震補強工事の補助件 数	○	○	○	○	耐震補強が必要と判断された木造家屋の補強工 事に際し、補強設計費用および補強工事費用、 同時施工リフォーム費用、除却費用の補助を実 施する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
災害用備蓄管理事業 【活動指標】 非常食の備蓄数（目標 96,000食）	○	○	○	○	避難所における必要最低限の非常食および資機材などを備蓄し、避難生活に必要な備蓄品などを整備する。
防災行政無線整備事業 【活動指標】 防災行政無線整備計画 （当初）の進捗率	○	○	○	○	災害時に避難などのさまざまな情報を迅速かつ適切に伝えるための手段として、全市域に防災行政無線を整備する。
避難路沿道建築物 耐震診断補助金 【活動指標】 耐震診断の補助件数		○	○	—	耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適格建築物」に対し、耐震診断に要する費用として補助金を交付する。
避難路沿道建築物 耐震改修等事業費 補助金 【活動指標】 耐震改修の補助件数			○	○	耐震診断を義務付ける緊急輸送道路等避難路沿道建築物に対する耐震補強設計および耐震改修への補助を行う。
 地域防災計画策定 事業 【活動指標】		○			災害時に迅速な対応ができるよう専門的知見を受け、既存の地域防災計画をより実効性のある計画に改訂を行う。

施策5-⑤ 消防団の充実

大規模な地震災害をはじめ、さまざまな災害にすばやく対応できる消防団をつくり、地域と一体となって、みんなが安全・安心に暮らせるまちをめざします。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
耐震性貯水槽の設置数	141基	157基
消防団協力事業所の認定数	23事業所	31事業所

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
小型動力ポンプ付積載車等購入事業 【活動指標】 小型動力ポンプ付積載車等の年間更新台数	○	○	○	○	分団配備の老朽化した小型動力ポンプ付積載車などを年次計画にもとづき更新する。
消防団防災資機材等整備事業 【活動指標】 難燃性活動服導入率	○	○	○	○	消防団活動に必要な装備や資機材の配備・更新を行い、消防団体制の充実を図る。
消防施設管理事業 【活動指標】 市内消火栓点検率	○	○	○	○	消防に関する現有施設の補修などにより消防力の維持を図る。
	22%	32%	49%	67%	
	100%	100%	100%	100%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
消防防災施設整備事業	○	○	○	○	大地震への対策の一環として、消火用水確保などを図るため、年次計画にもとづき40 t級耐震性貯水槽を設置し、老朽化した消防団車庫を更新する。
【活動指標】 耐震性貯水槽設置総数	145基	149基	153基	157基	

施策5-⑥ 浸水対策の充実

中小河川の改修や市街地の雨水対策を総合的に進めることにより、浸水被害から市民を守るとともに、安全・安心な生活が確保されたまちをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
河川改修（九手川・中川）の整備延長	1,098m	1,430m
雨水排水施設（宮町・沖ス・大口ポンプ場）の事業進捗率	32.0%	60.0%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
準用河川九手川改修事業	○	○	○	○	流域の50%程度が市街化区域であることから、急速な開発にともなう雨水流出量の増大の懸念があるため、中流部の護岸整備を行う。
【活動指標】 河川護岸の累計整備延長	634m	667m	701m	752m	
ポンプ場施設長寿命化事業	○	○	○	○	市内6箇所のポンプ場施設の中で、老朽化の激しい宮町ポンプ場、沖スポンプ場の計画的な整備工事を行う。
【活動指標】 ポンプ整備基数	—	1基	—	1基	
ポンプ場築造事業	○	○	○	○	大口ポンプ場・沖スポンプ場の計画的な整備（設備増設）工事を行う。
【活動指標】 ポンプ増設基数	—	2基	—	—	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 総合雨水対策10か 年戦略事業		○	○	○	三重県と松阪市の関係部局職員で構成された「松阪地区浸水対策検討会」による、浸水の原因とメカニズムの把握、対策箇所の調査、設計、工事などを行う。
【活動指標】 浸水対策実施箇所	—	3か所	4か所	2か所	

第6節 快適な生活

1 政策の基本方向

松阪市は、海や山などの豊かな自然環境に恵まれています。「総合計画策定に関する意識調査（H27）」の結果によると、市民が思う松阪市の良いところは「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」が第1位となっており、この松阪市の良さを大切にして、次世代に引き継いでいく必要があります。

また、市民に快適で居心地が良いと感じてもらえる環境を整えることも必要です。

このことから、市民や関係機関・団体などと連携しながら、環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、道路・公園や上下水道、公共交通機関など、市民が生活する上で必要不可欠な都市基盤の整備を進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	自然と生活の環境保全	39	4
②	資源循環型社会の推進	23	9
③	地域公共交通の充実	5	1
④	まちづくりの推進	16	5
⑤	景観の保全	2	2
⑥	道路・公園の整備	33	2
⑦	上下水道の整備	22	3
⑧	中山間地域の振興	1	1 ※他に再掲事業数 8

計 141 27

※他に再掲事業数 8

施策6-① 自然と生活の環境保全

みんなで地球にやさしい生活をすることで、空気などがきれいで、豊かな自然を身近に感じることができるまちをめざします。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
1人1日当たりのエネルギー（電気）消費量	6.17kWh (H26)	6.17kWh
生活排水処理施設整備率	81.6% (H26)	87.9%

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
環境パートナーシップ会議事業	○	○	○	○	市民・市民団体・事業者・行政それぞれの主体が対等な立場で協働して、環境にやさしい行動への取組を促進するための事業を実施する。
【活動指標】 環境フェア来場者数	4,000人	4,100人	4,200人	4,300人	
環境啓発活動事業	○	○	○	○	環境月間などの啓発活動、各種イベント事業での啓発活動を行う。
【活動指標】 イベント等啓発回数	6回	7回	8回	9回	
斎場・火葬場管理事業	○	○	○	○	篠田山斎場・嬉野斎場・三雲火葬場・飯南火葬場の施設の維持管理および運営業務を行う。
【活動指標】 職員の対応に対する利用者の満足度	—	—	70%	—	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
環境調査事業	○	○	○	○	騒音・振動、ならびに公害抑制のため各種の測定を実施し、良好な環境の維持および状況確認を行う。
【活動指標】					
基準非適合箇所の追跡調査箇所数	4か所	4か所	4か所	4か所	

施策6-② 資源循環型社会の推進

3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進によって循環型社会の構築をめざします。

数値目標	現状値	目標値
	(平成27年度)	(平成31年度)
1人1日当たりのごみの排出量(集団回収を除く)	909g	890g
廃棄物(ごみ)対策の整備に満足している人の割合	26.6%	28.0%
啓発講座開催数	16回	30回

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
最終処分場事業	○	○	○	○	最終処分場の適正かつ効率的な維持管理および環境保持を行う。
【活動指標】 最終処分場における処理水の 水質検査回数	12回	12回	12回	12回	
リサイクル事業	○	○	○	○	資源物等の回収、資源物の再資源化を推進し、 ごみ減量化を図る。
【活動指標】 容器包装比率	95%	95%	95%	95%	
ごみ減量対策事業	○	○	○	○	小学生用小冊子の作成、イベントや講座の実施 などにより、ごみ減量の啓発を行う。
【活動指標】 啓発講座開催回数	20回	30回	30回	30回	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
資源物集団回収活動補助金	○	○	○	○	地域におけるリサイクル意識の高揚とごみの減量、資源の有効利用のため、資源物の集団回収活動を行った団体に対し補助金を交付する。
【活動指標】 資源物集団回収量	4,000t	4,000t	4,000t	4,000t	
塵芥収集事業	○	○	○	○	ごみ収集事業、合理化事業を実施していくための一般廃棄物収集運搬業務委託、不法投棄監視パトロール業務委託を行う。
【活動指標】 不法投棄件数	30件	30件	30件	30件	
廃棄物集積所設置補助金	○	○	○	○	自治会が設置するごみおよび資源物集積所に対して補助を行い、地区の美観、衛生面の向上を図る。
【活動指標】 補助件数	20件	20件	20件	20件	
生ごみ堆肥化容器等購入補助金	○	○	○	○	家庭から出る生ごみの資源化を推進し、ごみの減量を図ることから、家庭用生ごみ堆肥化容器など購入費の一部を補助する。
【活動指標】 補助金申請件数	100件	100件	100件	100件	
ごみ処理事業	○	○	○	○	市内で発生した一般廃棄物の処理を適正に行う。
【活動指標】 クリーンセンター年間稼働日数（点検整備日数を除く）	350日	350日	350日	350日	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
廃棄物循環型社会 基盤施設整備事業		○	○		旧ごみ処理施設を解体・撤去し、解体跡地に新 清掃工場への搬入出路および資源ストックヤード の新設を行う。
【活動指標】	—	—	—	—	

施策6-③ 地域公共交通の充実

交通弱者が買い物や通院・通学などに必要な公共交通機関を確保・維持し、公共交通の利便性の向上をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
コミュニティバス年間利用者数（廃止代替バス含む）	179,932人	187,000人
公共交通の整備に対する市民満足度	2.35/5	3.10/5

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
地域公共交通システム事業	○	○	○	○	地域公共交通協議会の開催および廃止代替バス・市運営コミュニティバスの運行を行う。
【活動指標】 年間利用者数	185,000人	190,600人	188,800人	187,000人	

施策6-④ まちづくりの推進

松阪市都市計画マスタープランで定める、松阪市の現状と課題、将来都市像、土地利用計画、まちづくりの基本方針について見直しを行います。また、厳しい人口減少・高齢化に対応するコンパクトなまちづくりが重要とされていることから、市街化区域内に医療施設や福祉施設、商業施設などを誘導する区域や、居住を誘導する区域を設定した新たな「立地適正化計画」の作成を進めます。

数値目標

現状値 (平成27年度)	目標値 (平成28年度)
-----------------	-----------------

“豪商のまち松阪”生き生きプランにもとづく事業の完了	2項目	3項目
----------------------------	-----	-----

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
 都市計画マスタープラン策定事業 【活動指標】 土地利用の見直し	○	○	○		松阪市の現状と課題、将来都市像、土地利用計画、まちづくりの基本方針などを定める。
中心市街地整備事業 【活動指標】 推進委員会の開催回数	○	○	○	○	“豪商のまち松阪”生き生きプランに掲げた具体的施策の推進や、推進委員会を運営し、市民への活動報告を行う。
都市計画変更事業 【活動指標】 土地利用規制の見直し	○	○	○		社会経済状況の変化に応じた松阪市都市計画の見直しを行う。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
都市計画図作成事業			○	○	航空写真の撮影、オルソ画像の作成、基本図データの作成、都市計画決定データの更新、松阪市統合型GISの設定などを行う。
【活動指標】 都市計画図の市全域更新	—	—	—	270面	
New! 建築確認電子台帳整備事業		○			過去の建築確認台帳および建築計画概要書の電子化し、データベースを作成する。
【活動指標】 建築計画概要書の件数	—	70,000件	—	—	

施策6-⑤ 景観の保全

景観を市民や事業者と行政が協働で維持保全することにより、美しく、豊かな景観を次世代に継承していくとともに、誇りある景観を新たに創造していきます。また、歴史的なまちなみが残る地域のまちなみ保全に努めます。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
景観重点地区の指定数	3地区	4地区

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
都市景観推進事業	○	○	○	○	松阪市景観計画、景観条例にもとづく届出制度の運用や景観重点地区などの指定、景観普及啓発事業などにより良好な景観形成を推進する。
【活動指標】 歴史的まちなみ修景整備事業補助金の交付実績	1件	1件	1件	1件	
屋外広告物事業	○	○	○	○	三重県屋外広告物条例にもとづいて、屋外広告物の許可事務、措置命令、指導・指定事務を行う。また、市内一円をパトロールし、違反屋外広告物の簡易除却を行う。
【活動指標】 屋外広告物適正化旬間における一斉パトロールの実施回数	3回	3回	3回	3回	

施策6-⑥ 道路・公園の整備

市民の生活に必要な不可欠な生活基盤である道路や、スポーツ・レクリエーションなど多様化する市民ニーズに対応した公園の整備を進めることにより、自然災害や交通災害から市民を守るとともに、市民が快適に感じる空間の確保をめざしたまちづくりを進めます。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
都市計画道路の整備率	46.3%	46.8%
橋りょう耐震補強の整備数	37橋	46橋
1人当たりの都市公園面積	9.68㎡	12㎡

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
橋りょう長寿命化事業	○	○	○	○	橋梁点検、健全度評価、長寿命化計画策定、計画に基づく架替および修繕工事、橋りょう耐震補強工事を実施する。
【活動指標】 耐震補強の整備橋数	39か所	41か所	43か所	46か所	
都市公園維持管理事業	○	○	○	○	公園を安全で快適に利用できるように、市内に点在する都市公園施設の維持管理を行う。
【活動指標】 一人当たりの都市公園面積	9.8㎡	9.9㎡	10.0㎡	12.0㎡	

施策6-⑦ 上下水道の整備

生活に直結する重要なライフラインである水道施設の耐震化を進め、災害による施設被害を最小限にすることで給水を早期復旧させることや、汚水を適正に処理して公共用水域の水質を守ること、安定した生活環境を確保していくことをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
基幹管路の耐震適合率	29.3%	37.0%
下水道普及率	52.0%	58.0%
水洗化率	77.8%	80.0%
上水道の整備に対する市民満足度	3.50/5	3.60/5

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
老朽管更新事業	○	○	○	○	老朽化した水道管を耐震性のあるダクタイル鋳鉄管などに布設替をする。
【活動指標】 基幹管路の整備延長	600m	500m	580m	410m	
管路新設事業	○	○			管路のループ化や複数系統化、バイパス管の管路整備を行う。
【活動指標】 基幹管路の整備延長	600m	200m	—	—	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
関連公共下水道事業 【活動指標】 汚水整備面積	○	○	○	○	汚水管渠工事、雨水管渠工事およびテストを実施する。
	60.9ha	32.8ha	38.7ha	60.4ha	

施策6-⑧ 中山間地域の振興

中山間地域の生活環境の整備や雇用の創出など、住みよい環境を整えることで地域外からの移住者を増やします。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
空き家バンク利用登録件数（累計）	83件	200件
空き家バンク物件登録軒数（累計）	24軒	50軒
観光施設の宿泊者数 (飯南・飯高管内)	10,519人	13,000人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
田舎暮らし推進事業	○	○	○	○	空き家改修などに対して補助するとともに、移住交流イベントなどを実施し、空き家バンクの円滑な運営を進める。
【活動指標】 市外からの移住者数	10人	10人	10人	10人	
【再掲】 農業後継者対策補助金	○	○	○	○	農業後継者を育成し、地域農業の発展を図ることを目的に、35歳以下の農業後継者で構成する松阪市農村青少年協議会の活動を支援する。
【活動指標】 農村青少年協議会会員の増員数	1人	2人	1人	1人	
【再掲】 有害鳥獣対策事業	○	○	○	○	各地域猟友会への委託による有害鳥獣捕獲業務や、サルによる被害対策として、地域住民自らが追い払いを実施する事業を行う。
【活動指標】 鳥獣による農作物被害額	12,947千円	12,266千円	11,584千円	10,903千円	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
<p>【再掲】</p> 飯高地域資源活用 交流施設管理事業	○	○	○	○	飯南、飯高地域の観光拠点施設として、自然や物、人などの地域資源を活用しながら、指定管理者制度により管理運営を行う。
<p>【活動指標】</p> 施設の入込客数	392,800人	392,800人	392,800人	392,800人	
<p>【再掲】</p> 飯高総合案内施設 整備事業		○	○	○	老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
<p>【活動指標】</p> 施設の営業日数	—	324日	324日	324日	
<p>【再掲】</p> 飯高グリーンライフ 山林舎施設整備 事業		○			老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
<p>【活動指標】</p> 施設の営業日数	—	365日	—	—	
<p>【再掲】</p> 飯高森林とのふれ あい環境整備施設 整備事業		○			老朽化する施設を改修することで、利用者の利便性と快適性を確保し、利用者の増加ならびに安定営業と施設の長寿命化を図る。
<p>【活動指標】</p> 施設の営業日数	—	365日	—	—	
<p>【再掲】</p> 登山道等整備事業			○		宮の谷渓谷の鉄製階段および橋梁の更新・補修を行うことにより、ハイカーの転落事故を未然に防ぐとともに、施設を有効に長く活用する。
<p>【活動指標】</p> 施設の整備延長	—	—	2,200m	—	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
<p>【再掲】</p> 防災行政無線整備事業	○	○	○	○	災害時に避難などのさまざまな情報を迅速かつ適切に伝えるための手段として、全市域に防災行政無線を整備する。
<p>【活動指標】</p> 防災行政無線整備計画 (当初)の進捗率	59.4%	83.2%	83.2%	100%	

第7節 市民のための市役所

1 政策の基本方向

松阪市のさまざまな情報を市民と共有するとともに、市民目線の行政運営を進めることで、市民にとって近い存在で、使いやすい市役所を作っていく必要があります。

今後、さらに進行することが予測される人口減少と少子高齢化は、市の財政運営に大きな影響を与えることから、経営感覚をもちながら事務・事業の「選択と集中」を行い、計画的な行政運営を進めていきます。また、市の情報を市民と共有し、行政への関心度を高めることで市政への市民参画を促します。さらに市民にとって使いやすい市役所となるように窓口機能の利便性を高めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	計画的な行政運営	64	11
②	市民との情報共有	8	6
③	健全な財政運営	51	6
	計	123	23

施策7-① 計画的な行政運営

社会情勢や市民ニーズの変化に柔軟に対応し、市民が満足できる行政運営をめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)		目標値 (平成31年度)	
	総合計画の認知度	30.0%		50.0%
人事評価制度効果度（制度導入による仕事への影響度合い）	91.1%		95.0%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
総合計画策定事業	○	○	○	○	松阪市の最上位計画である総合計画を広く市民に周知し、市民のまちづくりへの関心を高める。また、効果的かつ効率的な総合計画の進行管理を行うとともに、市民ニーズを的確に把握するため、定期的に市民意識調査を実施する。
【活動指標】 総合計画周知回数	1回	5回	5回	5回	
行政経営推進事業	○	○	○	○	民間の経営感覚に立った考え方を行政経営に取り入れ、継続的に業務や職場の改善活動に取り組み、市民に満足していただける質の高い行政サービスの提供をめざして行政経営品質向上を推進する。
【活動指標】 各種研修会・説明会等の理解度	80%	90%	90%	90%	
行財政改革推進事業	○	○	○	○	効率的、効果的で持続可能な行政経営をめざし、限られた経営資源を有効活用し、最少の経費で最大の効果を挙げるため、行財政改革に取り組む。
【活動指標】 行財政改革推進方針の認知度	70%	80%	90%	100%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
人事評価制度構築事業	○	○	○	○	職員の意欲の向上と能力開発を目的とした人材育成型の人事評価制度の構築および運用を行う。
【活動指標】 人事評価支援研修における職員の理解度	92%	93%	94%	95%	
庁内OA化推進事業	○	○	○	○	職員用パソコンなどの維持管理および情報セキュリティポリシーにもとづき組織的なセキュリティ対策を行い、安全で安心な行政サービスを提供する。
【活動指標】 職員用パソコン管理台数	1,480台	1,530台	1,530台	1,530台	
庁内ネットワーク管理事業	○	○	○	○	本庁および各地域振興局間の情報ネットワークとインターネット、電子メールを利用する環境のシステム運営を行う。
【活動指標】 情報セキュリティ研修の実施回数	2回	2回	2回	2回	
ICTガバナンス推進事業	○	○	○	○	「情報システム調達ガイドライン」の策定、「ICT-BCP（情報システムにおける業務継続計画）」の策定を行うとともに、情報セキュリティ監査を実施する。
【活動指標】 情報セキュリティ内部監査適合率	95%	95%	95%	95%	
電子入札システム事業	○	○	○	○	松阪市電子入札システムにより、自動審査による人的リスクの排除、速報性・利便性のさらなる向上と、大幅な入札事務の効率化を図る。
【活動指標】 電子入札執行率（工事関係）	90%	90%	90%	90%	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
定住自立圏構想推進事業	○	○	○	○	圏域市町で連携し、定住自立圏共生ビジョンで定めた具体的な取組を進め、共生ビジョン懇談会において進捗管理を行う。
【活動指標】 定住自立圏共生ビジョン懇談会開催回数	2回	2回	2回	2回	
個人番号カード交付事業	○	○	○	○	制度の周知を図り、マイナンバーカードを交付することで市民サービスおよび利便性の向上を図る。
【活動指標】 個人番号カード申請率	8%	9%	10%	11%	
New! 証明書コンビニ交付事業		○	○	○	各種証明書をコンビニエンスストアで交付することにより、市民の利便性と窓口業務の緩和を図る。
【活動指標】 コンビニ交付での証明書発行率	—	—	1%	5%	

施策7-② 市民との情報共有

市の情報を積極的に提供・公開することで、市民に市政情報をお知らせするとともに、市政への参画を促すまちをめざします。

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
市の情報公開・情報提供に対し不満と 感じる市民の割合	16.8%	10.0%
市ホームページにおける月平均閲覧数	77,500件	100,000件
出前講座参加者数	8,037人	8,300人

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
広報松阪発行事業 【活動指標】 広報発行部数	○	○	○	○	広報まつさかを毎月1回発行する。自治会を通じて配布し、市政などの情報を提供する。
行政情報番組制作 事業 【活動指標】 自主制作特集本数	—	○	○	○	民間ケーブル局のチャンネルを使用し、行政情報番組アイウェーブまつさかをはじめ、市長定例記者会見、市議会本会議の中継など、スピーカーに情報提供を行う。
松阪市ホームページ管理運営事業 【活動指標】 コンテンツ書込件数	○	○	○	○	サーバーを適切に維持管理し、情報のかけ橋委員会で使いやすさなどのチェックを行う。情報発信に関し職員研修を行い、ホームページで市政情報を広く提供する。

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
市民対話活動事業	○	○	○	○	市民の市政に対する関心と理解を深めるため、多様な方法により意見や要望などを把握する。
【活動指標】 出前講座開催数	228回	230回	245回	250回	
個人情報保護事業	○	○	○	○	個人情報開示請求、個人情報訂正請求、個人情報利用停止請求、松阪市個人情報保護審査会の開催および個人情報保護制度職員研修を行う。
【活動指標】 個人情報保護制度研修 会開催回数	1回	1回	1回	1回	
情報公開事業	○	○	○	○	情報公開請求、情報提供、松阪市情報公開審査会を開催する。
【活動指標】 情報公開制度研修会 開催回数	1回	1回	1回	1回	

施策7-③ 健全な財政運営

歳出、歳入の両面から財政マネジメントを行い、健全な財政運営が行われるまちをめざします。

数値目標

	現状値 (平成27年度)	目標値 (平成31年度)
公共施設（建物）の延床面積削減率	— (62.2万㎡)	8% (57.2万㎡)
ふるさと応援寄附金の額	1.29億円	10億円

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
公共施設マネジメント推進事業	○	○	○	○	施設の老朽化対策に要する将来負担を次世代に先送りすることなく、本市が健全で持続可能な行政経営をしていくため、公共施設マネジメントに取り組んでいく。
【活動指標】 個別施設検討会議の開催回数	12回	12回	12回	12回	
個人市民税賦課事業	○	○	○	○	住民の所得などを把握し、個人市民税および県民税の賦課、通知を行う。
【活動指標】 公平・公正な課税による自主財源の確保	実施	実施	実施	実施	
法人市民税賦課事業	○	○	○	○	松阪市に事業所などを有する各種法人の申告管理などを行う。
【活動指標】 公平・公正な課税による自主財源の確保	実施	実施	実施	実施	

事業名	実施年度及び活動指標				事業内容
	H28	H29	H30	H31	
軽自動車税賦課事業	○	○	○	○	各種軽自動車の登録管理を行い、4月1日現在の所有者または使用者に対し課税する。
【活動指標】 公平・公正な課税による自主財源の確保	実施	実施	実施	実施	
固定資産税賦課事業	○	○	○	○	固定資産税および都市計画税の公平・適正な課税を行う。
【活動指標】 公平・公正な課税による自主財源の確保	実施	実施	実施	実施	
普通競輪開催事業	○	○	○	○	普通競輪の円滑な開催を行う。
【活動指標】 競輪事業の円滑な開催による収益の確保	実施	実施	実施	実施	

松阪市総合計画
～住みやすさ進行中！ バージョンアップ松阪～
松阪市実施計画
(平成 29 年度～平成 31 年度)

発行日／平成 28 年 12 月
発行／松阪市